

平成23年8月吉日

各 位

富山県工業技術センター  
所長 榎本祐嗣

### 技術講習会「メカトロ・信号処理システムのモデルベース開発」の開催について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

メカトロ機器、信号処理システム、省エネシステムなどの開発において、設計・製造期間の短縮化やフロントローディング、品質向上、コスト低減などを目的とした仮想試作、動作シミュレーション、設計パラメータの最適化、システムの動作検証といった事項の重要性が益々高まっています。

これらを実現する手法の一つに「モデルベース開発」があり、近年、広がりを見せています。本講習会では、制御・信号処理・システム分野のモデルベース開発に焦点を当て、その基本的な考え方とワークフローについて述べるとともに、具体的なツールを使用した開発事例等を紹介いたします。

ご多忙の折とは存じますが多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

#### 記

1. 日 時：平成23年9月21日（水）13：30～17：00
2. 会 場：富山技術交流センター 2階大研修室（富山市高田529）（次頁地図参照）
3. 内 容

##### ①13:30～15:00

講演：「MATLAB “アンド” Simulink によるモデルベースデザイン」

講師：マスワークスジャパン アプリケーションエンジニアリング部

シニアアプリケーションエンジニア 高島 博 氏

概要：モデルベースデザインは、自動車や家電など、性能と品質の両立を厳しく要求される組み込み制御ソフトウェア開発において、有効な手法として長年にわたり利用されています。近年では、信号処理アルゴリズムの開発からハードウェア/ソフトウェアの協調設計、アナログ/ミックスドシグナル IC のトップダウン設計などにもモデルベースデザインが取り入れられ、通信・半導体・エレクトロニクス業界にも適用範囲は拡大しつつあります。本講演では、MathWorks 社製品 MATLAB および Simulink によるモデルベースデザインの概念や特徴を制御系設計と信号処理アルゴリズム開発に注目して紹介致します。

##### ②15:00～16:30

講演：「モデルベース開発の適用例 ～制御対象を実際にどのように動かすか～」

講師：株式会社エー・アンド・デイ 開発センター 技術主任 小黒英輔 氏

概要：「制御されて動く機器」のモデルベース開発手法は、海外では有用な開発手法として導入が進んでいますが、国内ではとくに中小企業においてはそれほど導入が進んでいません。本講演では、「制御されて動く機器」のモデルベース開発手法の活用法やメリットを、多くの適用事例（生産ラインの事例（シーケンサとの違い）、ロボットや自動車のモータ制御の事例、大規模な土地や設備を持たない企業でも新規参入を可能にした事例など）とともに紹介致します。また、モデルベース開発手法についてより具体的なイメージを持って頂くべく、典型例として(株)エー・アンド・デイ社の実時間制御装置（AD5435 システム）を使った DC モータの制御実演を行います。

##### ③16:30～17:00

- ・富山県工業技術センター新規設備「メカトロ検証システム」の紹介
- ・質疑応答・技術相談

4. 受講料：無料

5. 申し込み：下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX または電子メールにてお申し込み下さい。申し込み締め切りは平成23年9月15日(木)です。

6. 申し込み・問い合わせ先

〒930-0866 富山市高田 383 富山県工業技術センター 機械電子研究所 担当：金森、上野

TEL：076-433-5466 FAX：076-433-5472 E-mail：kanamori@itc.pref.toyama.jp

富山県工業技術センター講習会「メカトロ・信号処理システムのモデルベース開発」参加申込書

FAX：076-433-5472 担当：金森、上野

企業名 団体名		住所	
		TEL:	FAX:
所属・役職	氏名	メールアドレス	
		個人情報の提供可否 ※	メルマガ・リストへの登録可否 ※
		<input type="checkbox"/> 個人情報を提供しない	<input type="checkbox"/> メルマガ登録しない
		<input type="checkbox"/> 個人情報を提供しない	<input type="checkbox"/> メルマガ登録しない
		<input type="checkbox"/> 個人情報を提供しない	<input type="checkbox"/> メルマガ登録しない

<備考>

1. 本申込書に記載された個人情報、受講者の確認や、やむを得ない事情により、日時、会場の変更があった場合にその連絡を行うために提出していただくものです。

2. また、本申込書に記載された個人情報(社名、所属、氏名のみ)を参加者名簿の形で講師に提供する予定です。提供することに同意されない場合は、欄にチェックを入れてください。

3. ものづくり研究開発センターのメルマガのリストに登録を希望しない場合は、欄にチェックを入れてください。

